

平成27年度e・アンケートモニター
第1回アンケートNo.2 調査結果

テーマ「全県を挙げた観光振興の推進について」

I 調査の概要

1 調査の目的

山口県では、県政運営の指針として平成27年3月に策定した「元気創出やまぐち！未来開拓チャレンジプラン」において、重点施策として、「県民一心・魅力一新『やまぐち観光維新』」を掲げ、「全県を挙げた観光振興の気運醸成と推進基盤の構築」に向け、今後、観光振興を図るための共通理念を示す条例の制定や、県及び観光関係団体等の推進体制の強化を行うこととしています。

こうした中、この調査により、本県が進める観光振興施策に対する県民の皆様の意識等を把握し、今後の取組推進に当たっての参考とします。

2 調査実施期間

平成27年7月29日(水)～8月12日(水)

3 調査対象

平成27年度e・アンケートモニター 90人

4 回答状況

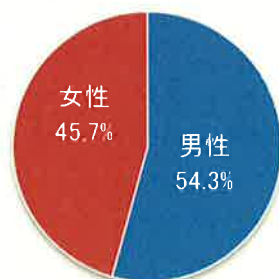
回答者 81人(回答率 90.0%)

5 調査担当課

山口県商工労働部観光振興課

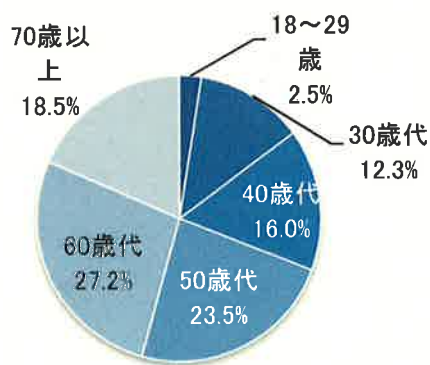
II 回答者の属性

■性別



| 区分 | 人数 | % |
|----|----|-------|
| 男性 | 44 | 54.3 |
| 女性 | 37 | 45.7 |
| 計 | 81 | 100.0 |

■年代別

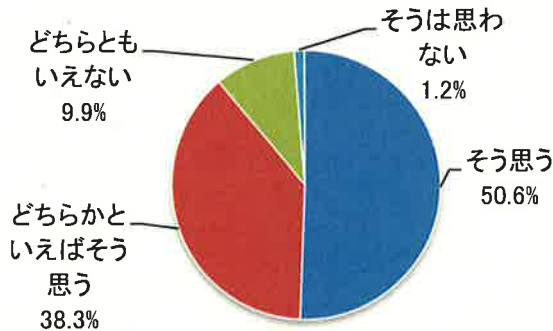


| 区分 | 人数 | % |
|--------|----|-------|
| 18～29歳 | 2 | 2.5 |
| 30歳代 | 10 | 12.3 |
| 40歳代 | 13 | 16.0 |
| 50歳代 | 19 | 23.5 |
| 60歳代 | 22 | 27.2 |
| 70歳以上 | 15 | 18.5 |
| 計 | 81 | 100.0 |

※「回答者の属性」、「調査結果」の各グラフ及び各表中に示した数値は小数点第2位を四捨五入しているため、全項目の合計が100.0%とならない場合があります。

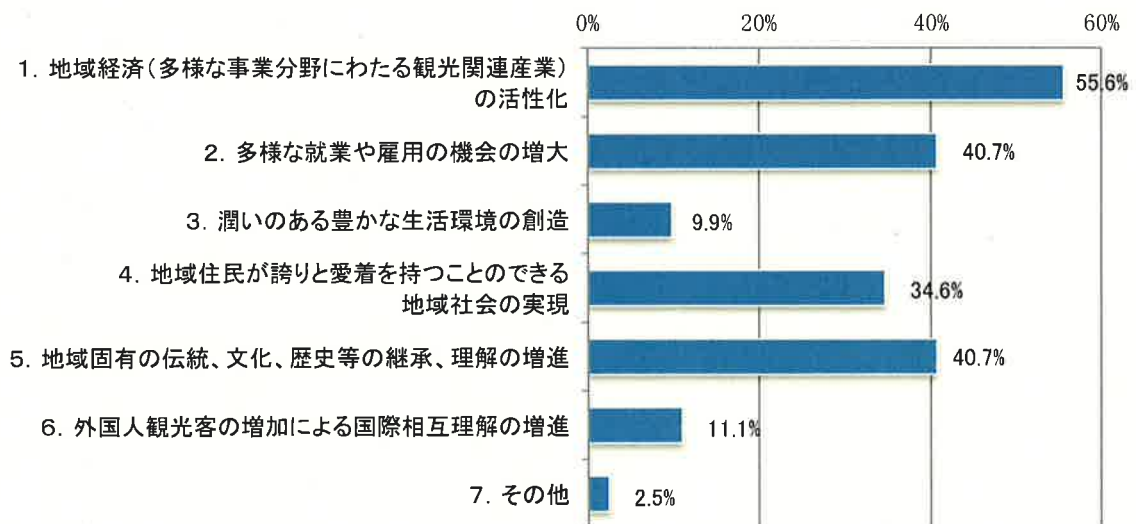
Ⅲ 調査結果

Q 1 人口減少、少子高齢化が続く中、国内外からの交流人口の拡大を通じて、賑わいと活気を創出し、雇用をはじめとした地域の活力を維持、発展させていくための手段としての観光は今後、ますますその重要性を増すと考えますか。(1つ)



| 選択肢 | 人数 | % |
|-----------------|----|-------|
| そう思う | 41 | 50.6 |
| どちらかといえばそう思う | 31 | 38.3 |
| どちらともいえない | 8 | 9.9 |
| どちらかといえばそうは思わない | 0 | 0.0 |
| そうは思わない | 1 | 1.2 |
| 計 | 81 | 100.0 |

Q 2 観光の振興は、一般的に以下の内容に寄与するものとされていますが、山口県にとって、観光振興による効果として重要なものはどれだと考えますか。(2つまで)

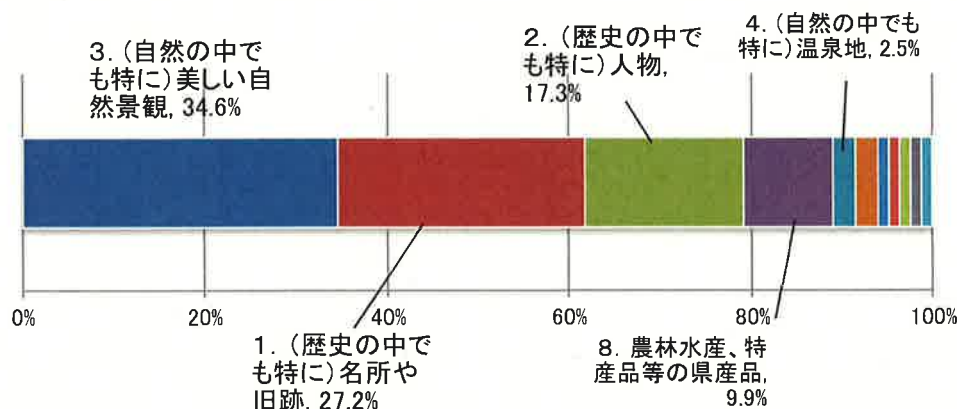


(複数回答)

| 選択肢 | 人数 | % |
|--------------------------------|----|------|
| 1. 地域経済(多様な事業分野にわたる観光関連産業)の活性化 | 45 | 55.6 |
| 2. 多様な就業や雇用の機会の増大 | 33 | 40.7 |
| 3. 潤いのある豊かな生活環境の創造 | 8 | 9.9 |
| 4. 地域住民が誇りと愛着を持つことのできる地域社会の実現 | 28 | 34.6 |
| 5. 地域固有の伝統、文化、歴史等の継承、理解の増進 | 33 | 40.7 |
| 6. 外国人観光客の増加による国際相互理解の増進 | 9 | 11.1 |
| 7. その他 | 2 | 2.5 |

(複数回答)

Q3 あなたが、山口県の観光について、県外の方へ自信や誇りをもって説明や案内をしたら、何（どの分野）を一番の自慢としますか。（1つ）



| 選択肢 | 人数 | % |
|--|----|-------|
| 1. (歴史の中でも特に)名所や旧跡 | 22 | 27.2 |
| 2. (歴史の中でも特に)人物 | 14 | 17.3 |
| 3. (自然の中でも特に)美しい自然景観 | 28 | 34.6 |
| 4. (自然の中でも特に)温泉地 | 2 | 2.5 |
| 5. (自然の中でも特に)自然を活かしたスポーツ等の環境 | 0 | 0.0 |
| 6. 文化、芸術(県の有する文化、芸術に係る博物館、美術館等をはじめとした各種の基盤等) | 1 | 1.2 |
| 7. 郷土料理等の食文化 | 1 | 1.2 |
| 8. 農林水産、特産品等の県産品 | 8 | 9.9 |
| 9. 伝統工芸品 | 1 | 1.2 |
| 10. 瀬戸内等の産業集積 | 1 | 1.2 |
| 11. 祭り、郷土芸能(具体的に) | 2 | 2.5 |
| 12. イベント、催し(具体的に) | 1 | 1.2 |
| 13. その他 | 0 | 0.0 |
| 計 | 81 | 100.0 |

Q4 あなたは、「山口（県）にしかない」、或いは「山口（県）ならではの」地域（観光）資源は何と考えますか。まだ、十分認知されていないものから、既に一定の知名度があるが、今後、さらに磨き上げていく必要があると考えられるものまで幅広く、自由に記載してください。（全角100字以内）

省略

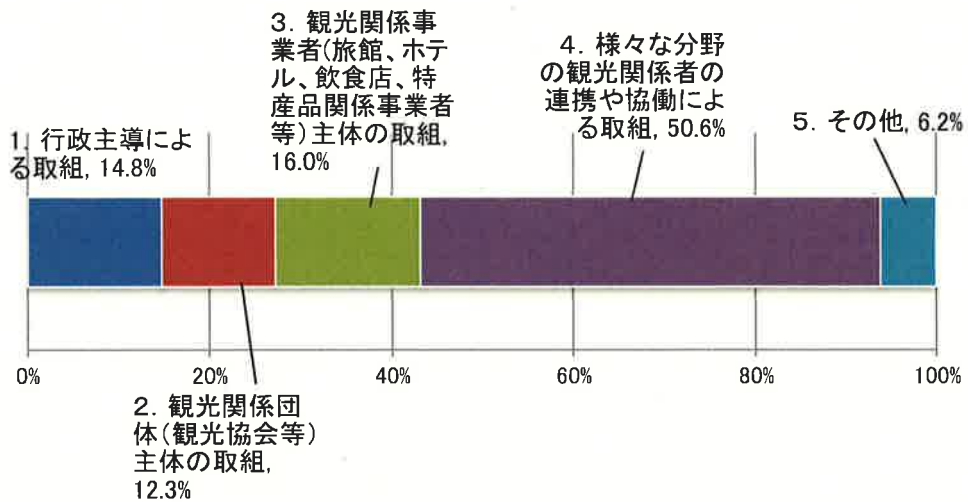
Q5 あなたが考える山口県観光（山口県全体を見渡した観光地としての山口県）の「強み」及び「弱み」は何と考えますか。あなたが訪れたことのある他県の観光地との比較により、それぞれについて自由に記載してください。（各全角100字以内）

【強み（勝っている点）】

【弱み（劣っている点）】

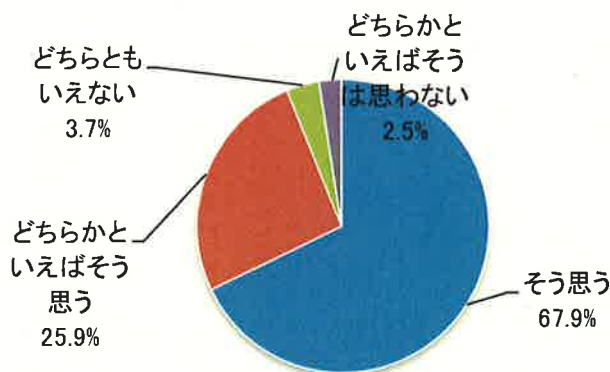
省略

Q6 観光の地域間競争が高まる中、山口県が観光地、旅行先として選ばれ、リピーターを確保していくためには、県内の観光地が魅力的であるとともに、観光客にとって高い満足度を得てもらう必要がありますが、それを達成するためには、以下のどの取組が最も重要と考えますか。(1つ)



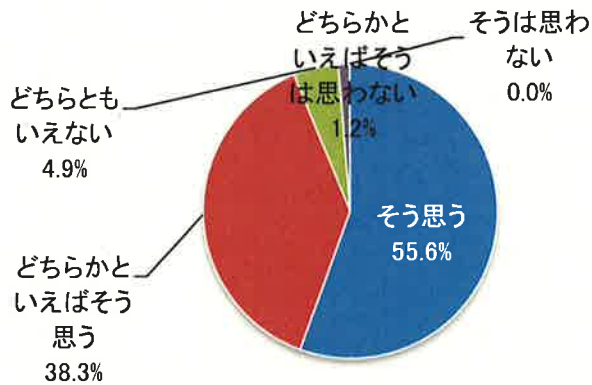
| 選択肢 | 人数 | % |
|---------------------------------------|----|-------|
| 1. 行政主導による取組 | 12 | 14.8 |
| 2. 観光関係団体(観光協会等)主体の取組 | 10 | 12.3 |
| 3. 観光関係事業者(旅館、ホテル、飲食店、特産品関係事業者等)主体の取組 | 13 | 16.0 |
| 4. 様々な分野の観光関係者の連携や協働による取組 | 41 | 50.6 |
| 5. その他 | 5 | 6.2 |
| 計 | 81 | 100.0 |

Q7 本県観光振興の推進にあたっては、「観光地域づくり」を先導し、マネジメントする人材から、観光産業の現場を支える人材や観光ボランティアガイド等、多様なニーズに応え得る人材育成が重要と考えますか。(1つ)



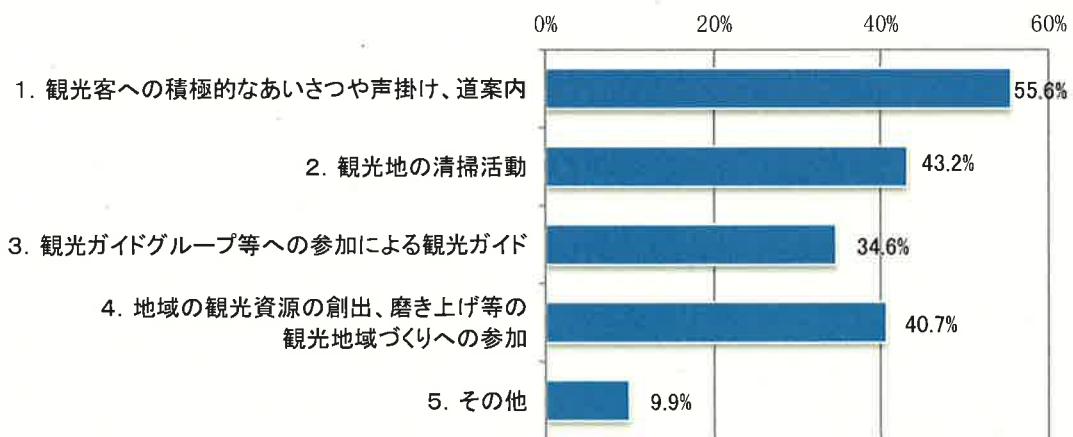
| 選択肢 | 人数 | % |
|-----------------|----|-------|
| そう思う | 55 | 67.9 |
| どちらかといえばそう思う | 21 | 25.9 |
| どちらともいえない | 3 | 3.7 |
| どちらかといえばそうは思わない | 2 | 2.5 |
| 計 | 81 | 100.0 |

Q 8 山口県の観光振興を図る上では、観光関係者だけでなく、生活者としての県民が、観光客の方々とのふれあい等を通じて温かい歓迎、おもてなしの意識を表すことが重要と考えますか。
(1つ)



| 選択肢 | 人数 | % |
|-----------------|----|-------|
| そう思う | 45 | 55.6 |
| どちらかといえばそう思う | 31 | 38.3 |
| どちらともいえない | 4 | 4.9 |
| どちらかといえばそうは思わない | 1 | 1.2 |
| そうは思わない | 0 | 0 |
| 計 | 81 | 100.0 |

Q 9 Q 8 で 1 または 2 と回答された方のみ
今後、県民として「おもてなし活動」を実践する場合、どのような活動をしたと考えますか。(複数回答可)



| 選択肢 | 人数 | % |
|---------------------------------|----|------|
| 1. 観光客への積極的なあいさつや声掛け、道案内 | 45 | 55.6 |
| 2. 観光地の清掃活動 | 35 | 43.2 |
| 3. 観光ガイドグループ等への参加による観光ガイド | 28 | 34.6 |
| 4. 地域の観光資源の創出、磨き上げ等の観光地域づくりへの参加 | 33 | 40.7 |
| 5. その他 | 8 | 9.9 |

(複数回答)

Q 10 山口県では、未来開拓チャレンジプランに「県民一心、魅力一新『やまぐち観光維新』」を掲げ、県、市町、観光関係団体、民間事業者、県民が一体となって観光振興を図るための共通理念を示す条例を制定することとしています。条例の内容等についての御意見、ご提言について自由にご記入ください(全角300字以内)

省略